

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部
令和3年度 第2回代議員会 次第

日時 : 令和4年1月27日(木) 19:00~20:00

場所 : ZOOMにてWeb開催

1. 開会の辞: 萩原 芳幸 副支部長
2. 支部長挨拶: 築瀬 武史 支部長
3. 理事長挨拶: 宮崎 隆 理事長
4. 確認事項
 - ① 指名点呼: 江黒 徹 総務委員長
 - ② 関東・甲信越支部 令和3年度 第1回代議員会議事録 案 (資料1)
5. 議長選出: 片山幸太郎議長、渥美美穂子副議長
6. 議事録署名人選出:
7. 報告事項
 - ① 日本口腔インプラント学会 本会現況報告
井汲 憲治理事, 大久保力廣理事, 塩田 真理事, 萩原 芳幸理事,
渡沼 敏夫理事, 築瀬 武史専務理事, 宮崎 隆理事長
 - ② 第11回支部学術シンポジウム開催報告 小倉 晋 大会長 (資料2)
 - ③ 第41回関東・甲信越支部学術大会進捗状況 萩原 芳幸 大会長
 - ④ 第12回支部学術シンポジウム準備状況 渡沼 敏夫 大会長
 - ⑤ 第42回関東・甲信越支部学術大会準備状況 栗田 浩 大会長
 - ⑥ 支部ホームページ掲載の研修施設紹介について 廣安一彦 広報委員長
 - ⑦ その他
8. 審議事項
 - ① 令和4年度支部事業計画(案)について 築瀬 武史 支部長 (資料3)
 - ② 令和4年度支部予算(案)について 樋口 大輔 財務委員長 (資料4)
 - ③ 次期支部選出代議員について 小森 規雄 選挙管理委員長 (資料5・6)
 - ④ 次期理事選出方法について 小森 規雄 選挙管理委員長 (資料7)
 - ⑤ 第43回支部学術大会大会長について 小倉 晋 学術委員長
 - ⑥ 第13回支部学術シンポジウム大会長について 小倉 晋 学術委員長
9. 監事講評: 根岸 邦雄 監事 覚本 嘉美 監事
10. 閉会の辞: 渡沼 敏夫 副支部長

資料 1

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部 令和3年度 第1回代議員会・学術講演会 議事録

日 時 : 令和3年5月13日(木) 19:00~20:00

場 所 : ZOOMにてWeb開催

代議員出席者(93名):

委任状提出者(9名):

オブザーバー(5名):

開会の辞: 渡沼 敏夫 副支部長より、開会のご挨拶を頂戴した。

1. 支部長挨拶: 築瀬 武史 支部長よりご挨拶を頂戴した。

2. 理事長挨拶: 宮崎 隆 理事長より、ご挨拶を頂戴した。

3. 確認事項

① 指名点呼: 江黒 徹 総務委員長より、代議員 110名のうち、出席者 93名・委任状提出者 9名であり、過半数を超えることから本代議員会は成立する旨、報告された。

② 関東・甲信越支部 令和2年度 第3回代議員会議事録案(資料1)
資料1に提示した前回議事録案について確認された。

4. 議長選出: 支部規程により、片山幸太郎先生が議長、渥美美穂子先生が副議長に選出された。

5. 議事録署名人選出: 鈴木善晶先生、中田秀美先生が提案され、承認された。

6. 報告事項

① 日本口腔インプラント学会 本会現況報告

井汲 憲治理事: 用語委員会より、報告すべき進捗はないが、次回改定にむけて準備をすすめるとのことだった。

大久保力廣理事: 試験委員会では、2022年1月にケースプレゼンテーション試験を、3月に専門医・指導医試験を開催する予定で準備を進めていることが報告された。

塩田 真理事: 医療・社会保険委員会では、2022年診療報酬改定にむけて準

備していること、インプラント治療相談窓口の更新を予定しており、その際にはアンケートへのご協力をお願いしたい旨、報告された。

萩原 芳幸理事：国際渉外委員会では、コロナウイルス感染拡大にともない国際交流は難しくなっていること、IJID がインパクトファクター2.111 を取得した。掲載 1 本あたり 2000 ユーロかかるので、今後投稿費を今後著者から徴収する必要があると報告された。

渡沼 敏夫理事：専門歯科衛生士委員会では、資格喪失者の救済制度を考えていること、更新条件の緩和を検討していることが報告された。

築瀬 武史専務理事：10 月の広島での第 51 回大会は参集型もしくはすべて WEB 開催かどちらか広島大学の方で準備がすすんでいることが報告された。

専門医推進委員会として、顎顔面インプラント学会と e-learning と調整をすすめていることが報告された。

宮崎 隆理事長：広島での第 51 回大会は順調に準備が進んでいること、専門医機構と顎顔面インプラント学会と順調に準備が進んでいること、50 周年記念誌を準備しており、11 月 7 日に延期されそうな記念式典に合わせて発刊されることが報告された。

② 第 11 回支部学術シンポジウム準備状況

小倉 晋 大会長より、5 月 30 日にオンライン開催で準備していることが報告され、5 月 12 日から登録開始された。

③ 第 41 回関東・甲信越支部学術大会進捗状況

萩原 芳幸 大会長より、2022 年 2 月 26・27 日に京王プラザホテルにて参集型の大会を基本に準備していることが報告された。HP がもうすぐ立ち上がり、演題募集は 7 月 1 日開始、事前登録は 8 月 1 日から開始される予定。参集型もしくはすべて WEB 開催を予定し、少し余裕を持ったプログラムにする予定である、と報告があった。

④ 支部ホームページ更新について

廣安 一彦広報委員長より、支部ホームページについて、デザインが一新されたことが報告され、研修施設紹介ページへの施設紹介原稿を未提出の施設への協力が要請された。

⑤ その他

*小森 則雄選挙管理委員長から久保田良一委員が退任の意向を示されたことが報告され、片山議長より支部選管委員の指名は支部長の選任事項であることが説明され、小森先生から久保田先生の後任に日本大学歯学部・関 啓介先生に就任頂くことが報告された。

*井汲憲治理事より、理事ではなく一代議員として懸念事項があるとの発言があり、宮崎理事長・築瀬支部長より、学会理事会での議論の現状について、丁

寧な説明がなされた。

7. 審議事項

① 令和2年度支部事業報告書案について

事業報告(案)を基に築瀬 武史 支部長より説明がなされ、全会一致で承認された。

② 令和2年度支部決算案について

資料4を基に樋口 大輔 財務委員長より説明がなされ、覚本先生より監査報告があり、WEB監査であったが内容等に問題がなかった旨、報告された。

投票の結果、全会一致で承認された。

8. 監事講評

根岸 邦雄監事から、学会や支部の運営について、代議員会へは個人的なやりとりではなく、理事会にてしっかりと審議し確定した事項を報告すべきことを指摘された。

9. 閉会の辞：萩原 芳幸副支部長より閉会のご挨拶を頂戴し、閉会となった。